

2010 Winter

国土交通省 四国地方整備局
小松島港湾・空港整備事務所

あいみなと通信

vol.23

暮らしを支える港湾と空港の話

報

津波と暮らしと安全を考えるセミナー

11月13日、鳴門地域地場産業振興センターにて、「津波と暮らしと安全を考えるセミナー」を開催しました。本セミナーは、東南海・南海地震に備えるため、防災の第一線で取り組んでいる方々の講演を通じて、市民や防災担当の方々に津波の怖さや津波に対する備えの重要性を再認識して頂き、津波対策をはじめとした地震対策の効果的な推進を目的としたものです。地元鳴門市の自主防災会や消防団、一般市民の方々、約170名に参加頂きました。

地元選出の高井美穂衆議院議員による来賓挨拶に続き、四国地方整備局 港湾危機管理官の日笠一志氏から「港湾・海岸における地震・津波対策について」の報告がありました。耐震強化岸壁の整備や撫養港海岸整備事業、港湾BCPへの取組、GPS波浪計による沖合波浪観測体制など、四国地方整備局の取組んでいるハード・ソフト対策について紹介がなされました。

次に、(独)港湾空港技術研究所 アジア・太平洋沿岸防災研究センター長の高橋重雄氏による講演「津波のメカニズムと脅威」では、最近海外で起こった津波による被災事例の紹介に加え、大型水槽を用いた津波実験の映像など、津波の力がいかに強力であるかを学ぶことが出来ました。

最後に、徳島大学大学院 教授 中野晋氏による「地震津波を想定した自治体や住民の防災対応」の講演では、2010年チリ地震津波に対する行政の対応などが報告され、自立した防災体制の必要性など、地域住民の力を結集し、地域防災力を高めることがいかに重要であるかを痛感しました。

参加頂いた方はもちろんのこと、周囲の人々にも防災教育で学んだことを伝え広めて、住民一人一人がより一層防災意識を高めることに努め、誰もが安心して暮らせる社会を目指しましょう。



高井衆議院議員のご挨拶



徳島大学大学院 中野教授のご講演

INDEX▶

● みなと報告	1
津波と暮らしと安全を考えるセミナー	
● みなとインフォメーション	2
万代地区再開発事業	
● なるほどみなと講座	3
「動物検疫」について	
● みなと通信	4
報告「飾磨港振興会、小松島港区を視察（11月25日）」	
報告「こまつしま・うまいもん祭り（11月28日）」	